



母の日の予算は 5,000 円未満が多い中、7,000～10,000 円未満が今年は増加  
**「母の日コム 贈る人ももらう人アンケート 2014」結果発表**  
 花のほか、家族との時間や家族からの想いをもらうとうれしいとするお母さんが多数

株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、食品、生活雑貨、旅行、アパレルなど生活関連産業の企業と提携し、お母さんや奥様へありがたい気持ちを伝えたいという方のために、母の日のプレゼントや過ごし方を紹介する情報提供ポータルサイト「母の日コム」(<http://www.hahanohi.com>)を、2006年から毎年母の日期間限定で展開しています。このたび、インターネット上で、「母の日コム 贈る人ももらう人アンケート 2014」(略称:母の日コムアンケート 2014)を実施しましたので、その結果を以下の通り発表します。

### 《アンケート概要》

実施期間:2014年2月21日～3月20日

実施方法:インターネット上で、贈る人ともらう人それぞれに、母の日についてアンケートを実施。

有効回答数、贈る人 3,714 人、もらう人 723 人。

\*「母の日コム 贈る人ももらう人アンケート」は、2006年から毎年実施しています。

### 《アンケート結果ダイジェスト》 \*アンケート結果詳細は、別紙(次頁以降)を参照ください。

- ◆ 母の日にかかる予算は、5,000 円未満が、約 70%と多数を占める中、この 5 年減少が続いた、7,000～10,000 円未満が、今年は増加。
- ◆ 母の日に、「花」をもらうとうれしいとするお母さんが最多に。  
次いで家族との“時間”、家族からの“メッセージや手紙”をうれしいとする回答が合わせて約 50%、一方、贈る側は、花を含む“モノ”のプレゼントする人が約 80%と、もらう側のお母さんと、贈る側とで意識の差。
- ◆ お母さんに贈りたい花は、「鉢植え」が最多。  
次いで「プリザーブドフラワー」となり、長く楽しめる花を贈ろうとする人が多い傾向に。
- ◆ 母の日にしてもらいたいお手伝いは、圧倒的に「食事の用意」、次いで「家の掃除」。

### 《母の日コムについて》

母の日期間限定の情報提供ポータルサイト「母の日コム」(<http://www.hahanohi.com>)では、母の日にプレゼントを贈ったり、一緒に時間を過ごしたりと、お母さんや奥様に日頃伝えきれない感謝の気持ちを届けるためのアイデアやヒントを紹介しています。食品、生活雑貨、旅行、アパレル、ソリューションなど生活関連産業の企業を中心に提携し、2006年3月に立ち上げたこのサイトは、以来毎年3月中旬から5月末までの期間限定でオープン。今年は3月20日にグランドオープンし、5月31日まで展開します。サイト内は、“フラワー”、“グルメ”、“スイーツ”、“くらし・生活”、“美・ファッション”、“癒し・健康”、“旅行”、“体験”の8つのカテゴリに分かれています。希望するテーマに沿って閲覧し、提携企業・団体のウェブサイトへ入り、希望の商品・サービスを購入いただくこともできます。また、国によって異なる母の日の習慣を紹介する「世界の母の日」特集、母への思いを詠んだ「母の日に贈るありがたい俳句」コーナーなどを掲載するほか、母の日にまつわるプレゼントや過ごし方などの成功または失敗談を募集する「母の日の成功・失敗エピソード」キャンペーンなども展開しています。

母の日コムでは、5月第2日曜日(今年は5月11日)の母の日に向け、各提携企業のコンテンツを順次追加し、より多くの方々に利用していただけるポータルサイトとして、コンテンツを充実させていく予定です。母の日コムは、花だけではなく多様なコンテンツを提供することで、提携企業と当社双方の顧客満足を実現し、パートナービジネスを強化していくことを目的としています。

《アンケート結果詳細》 \*アンケート結果の一部は、4月7日(月)に、母の日コム上でも公表します。

◆ 母の日にかかる予算は、5,000円未満が、約70%と多数を占める中、

この5年減少が続いた、7,000～10,000円未満が、今年は増加。

母の日のプレゼント予算は、3,000～5,000円未満(39.2%)が最多となり、次いで3,000円未満(28.7%)となり、合わせて約70%を占める結果に。

7,000～10,000円未満は、2009年12.0%から2013年7.8%と、減少が続いていましたが、今年は9.3%と、昨年から1.5%増加する結果となり、昨今の景気回復の兆しも影響しているのではないかと考えます。

【贈る人】 今年の母の日のプレゼントのご予算はどれくらいですか？

| 母の日のプレゼントの予算 年別推移 | 2014年 | 2013年 | 2012年 | 2011年 | 2010年 | 2009年 |
|-------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 3,000円未満          | 28.7% | 28.9% | 22.6% | 22.0% | 21.6% | 20.0% |
| 3,000～4,999円      | 39.2% | 40.6% | 42.3% | 42.9% | 42.1% | 43.5% |
| 5,000～6,999円      | 18.8% | 19.2% | 21.2% | 20.8% | 21.6% | 20.8% |
| 7,000～9,999円      | 9.3%  | 7.8%  | 10.5% | 11.1% | 11.3% | 12.0% |
| その他               | 3.9%  | 3.5%  | 3.4%  | 3.2%  | 3.5%  | 3.7%  |

※構成比の計については、小数第二位を四捨五入しているため100%にならない場合があります。

◆ 母の日に、「花」をもらうとうれしいとするお母さんが最多に。

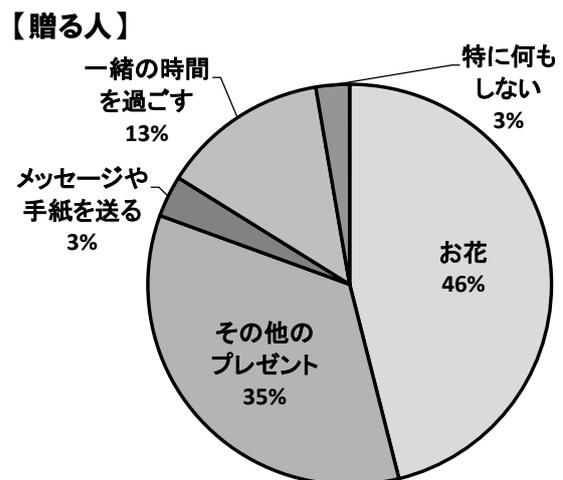
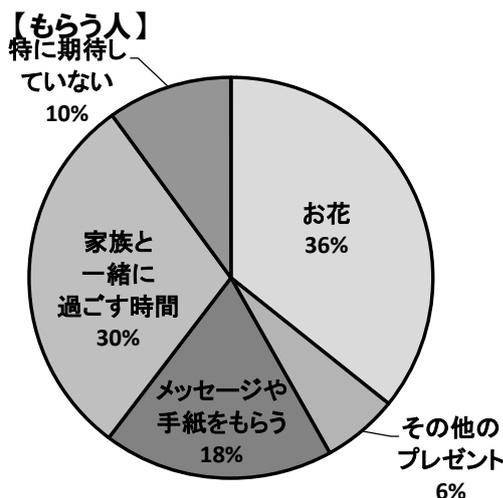
次いで家族との“時間”、家族からの“メッセージや手紙”をうれしいとする回答が合わせて約50%、一方、贈る側は、花を含む“モノ”のプレゼントする人が約80%と、もらう側のお母さんと、贈る側とで意識の差。

もらう人に向けた「母の日にもらうとうれしいものはどれですか？」の問いに対し、「お花」が36%と最多になっています。次いで「家族と一緒に過ごす時間」をもらうとうれしいとする人が30%、「メッセージや手紙をもらう」とうれしい人が18%という結果となり、お花の他、家族との“時間”、家族からの“メッセージや手紙”など、“家族とのつながり”を求めている傾向があると言えます。

一方、贈る側は、お花やその他のプレゼントの“モノ”のプレゼントを贈るという回答が81%を占めており、もらう側のお母さんと、贈る側とで、意識の差が見て取れます。

【もらう人】 母の日にもらうとうれしいものはどれですか？

【贈る人】 今年の母の日にはどんな贈り物をしますか？



◆ お母さんに贈りたい花は、「鉢植え」が最多。

次いで「プリザーブドフラワー」となり、長く楽しめる花を贈ろうとする人が多い傾向に。

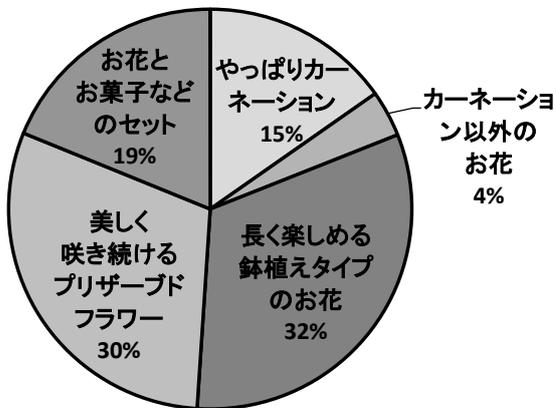
「母の日にお母さんに贈りたいお花はどれですか？」という問いでは、「鉢植え」(33%)と最多となり、次いで「プリザーブドフラワー」(27%)となりました。2011年の調査から今年まで、母の日の贈り物では、贈ってからも長く楽しむことができる花を贈ろうとする人が多い傾向があります。

「母の日にもらうとうれしいお花はどれですか？」という問いでも、贈る人と同様、長く楽しめる「鉢植え」(32%)、「プリザーブドフラワー」(30%)の順となっています。

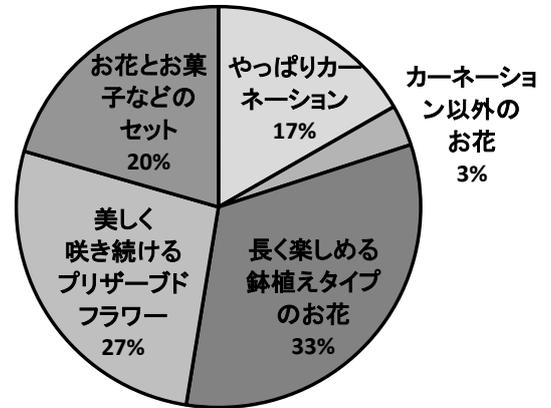
【もらう人】 母の日にもらうとうれしいお花はどれですか？

【贈る人】 母の日にお母さんに贈りたいお花はどれですか？

【もらう人】



【贈る人】



◆ 母の日にしてもらいたいお手伝いは、圧倒的に「食事の用意」、次いで「家の掃除」。

「母の日にしてもらうとうれしいお手伝いはどれですか？」という問いに対して、「食事の用意」(62%)が圧倒的に多く、次いで「家の掃除」(23%)、「買い物」(8%)、「洗濯」(2%)となっています。2008年からこの順位や割合にはほぼ変化はないものの、今年の「その他」の回答には、お手伝いではなく「ありがとうの言葉」や「一緒に時間をすごしたい」「そばにしてほしい」という回答もありました。

【もらう人】 母の日にしてもらうとうれしいお手伝いはどれですか？

